

# 小峰城清水門工事現場一般公開

令和7年11月30日

白河市では、国指定史跡小峰城跡における最大規模の櫓門、<sup>やぐらもん</sup>「清水門」<sup>しみずもん</sup>の復元工事を実施しています。

○建築費 約7.8億円

(うち財源として国庫補助金、一石城主の寄付金などを活用しています)

○工期 約3年(令和9年3月完了予定)

現在、屋根部分で土居葺きが終わり、<sup>どいぶ</sup>瓦葺きを<sup>かわらぶ</sup>施工中です。

## 【清水門】

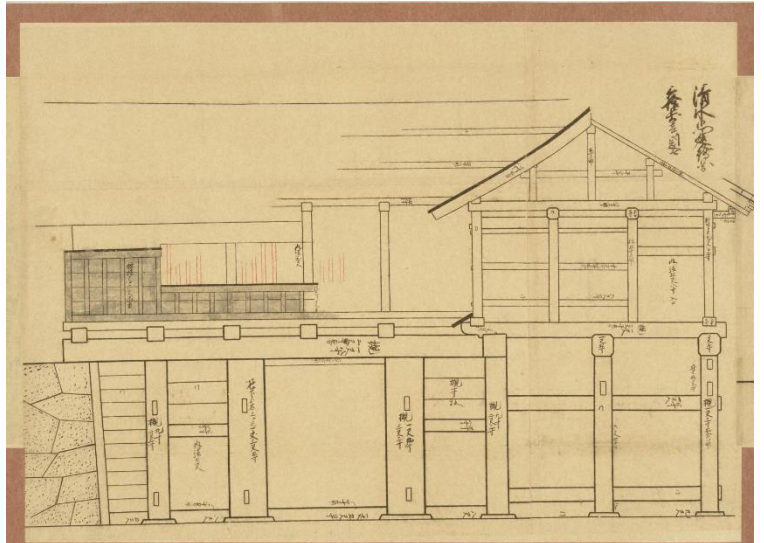
二之丸と本丸を結ぶ重要な門で、高さが約11m、間口は約14mと、城内では最大規模を誇る櫓門でした。

## 【絵図と発掘調査に基づいた復元】

門の復元にあたっては、<sup>しらかわじょうおやぐらえず</sup>「白河城御櫓絵図」と発掘調査の成果に基づいて設計図を作成しました。

### <sup>しらかわじょうおやぐらえず</sup> 「白河城御櫓絵図」

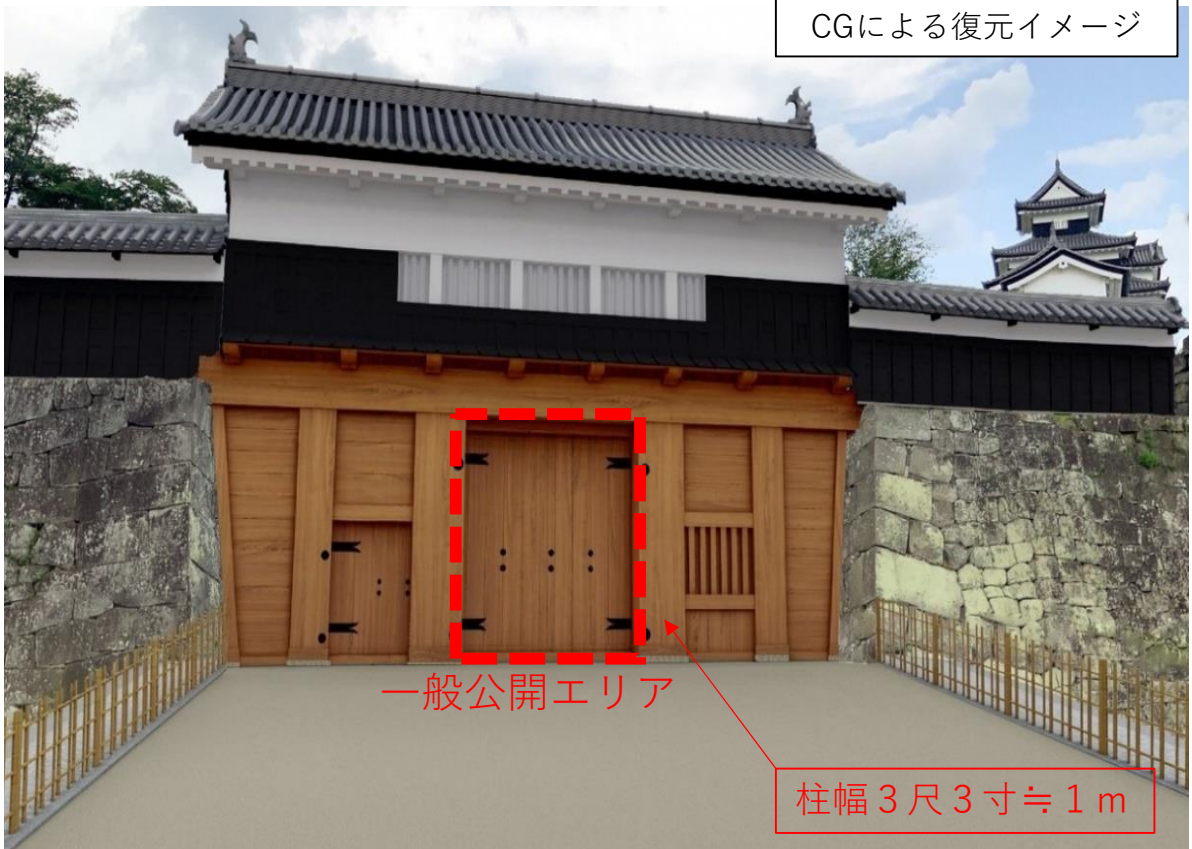
松平定信が藩主時代の文化5年(1808)に作られた、2巻仕立ての図面集で、城内に存在した門・櫓・用屋敷などの建築物の絵図が収録されています。柱の太さや柱間の寸法などが記され、当時作成された実測図と考えられています。



お問い合わせ：白河市建設部文化財課史跡整備係  
電話0248-28-5535  
✉ [bunka@city.shirakawa.fukushima.jp](mailto:bunka@city.shirakawa.fukushima.jp)



市ホームページ  
(清水門復元)



一般公開エリア

柱幅 3 尺 3 寸 ≒ 1 m

## ○非公開エリアの様子



▲写真 令和7年10月6日現在 土居葺き完了

## 土居葺き（どいぶき）

令和7年9月～10月

屋根の上に杉板を敷き詰める作業です。  
瓦から漏れる雨水などが屋根の裏板まで届かないようにする防水の機能があります。



▲写真 令和7年11月27日現在 瓦葺き

## 瓦葺き（かわらぶき）

令和7年11月～令和8年2月（予定）

屋根の上に瓦を敷き詰める作業です。  
清水門瓦記名会等でメッセージを記入していただいた瓦も葺きます。